



佐世保市立皆瀬小学校

所在地 佐世保市皆瀬町207番地
校長 石橋 直
児童数 273名
学級数 12学級



「明るく楽しい学校」の創造

目 的

- (1) 様々な教育活動を通して、子どもたち一人一人に、将来、自立に必要な「生きる力」と集団生活の基礎を育むと同時に、生命尊重の精神に基づき、地域や家族・みんなのために学び培った力を還元し、自他ともに幸福になろうとする利他の精神を養う学校づくりを行うことで、特色ある学校づくりをめざす。
そこで、今年度は研究主題を「確かな学力の向上を図る『わかる授業づくり』」とし、「～めあてとまとめを明確に位置づけて～」のサブテーマのもと授業改善を進め、さらなる学力向上をめざす。
- (2) 生活科及び総合的な学習の時間において、暮らしや自然についての体験的な学習を通して、「生きる力」を育み、豊かな心の醸成を図る。
- (3) 地域の人々との連携により人間性豊かで、たくましく生きる児童の育成を図る。

学力充実の取組

- ・ 学習指導の充実
(授業改善・学力調査・チャレンジタイム)
- ・ 読書活動の推進
- ・ 家庭学習の充実
- ・ 表現活動の充実

地域連携の取組

- ・ 地域ふれあいクリーン作戦
- ・ 保・幼・小交流
- ・ 皆瀬小学習交流会
- ・ わくわく教室
- ・ キッズガード
- ・ 昔遊び
- ・ 福祉体験学習

心の教育の推進

- ・ 花いっぱい運動
- ・ 平和学習
- ・ 小動物とのふれあい
- ・ 農業体験学習

学力充実の取組

活動	時期・対象学年	実践内容
学習指導の充実	【全学年対象】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全学年において標準学力検査（東京書籍）国語・算数を実施した。（12月）また、これを目標に1年間各学年・各学級において学力充実の取組を重ねた。 ○ 校内研修において「確かな学力の向上を図る『わかる授業づくり』」の研究を進め、日々授業改善に取り組み、全職員で研究授業に臨んだ。 ○ チャレンジタイムの実施や重点課題の徹底復習、自主学習の取組により、自己学習力を高めた。 ○ 3, 5学年において習熟度別学習・少人数指導に積極的に取り組んだ。
読書活動の推進	【全学年】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校司書・司書教諭を中心とした読書活動の充実に努めた。 ① ボランティアと連携した図書室環境整備 ② 学習指導と連動した図書室の掲示・市立図書館からの定期貸出 ③ ボランティアと連携した読み聞かせ活動 ④ 目標値設定と図書管理システム活用による貸出冊数向上の取組 ⑤ 家庭と連携した親子読書の取組 ⑥ 読書意欲を高めるイベントの開催 <p>学校図書館貸出冊数が、今年度17, 541冊（3月8日現在）を達成した。</p> 
家庭学習の充実	【全学年】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的な生活習慣と家庭学習の定着のために「やったねカード」を活用した。本校の課題は、「早寝」と「メディアの時間」であるが、保護者自身が集計に関わることで、実態の把握、改善への意識が高まり、懇談会でも話題にされるようになった。 <p>年間4回（1週間）の取組において、家庭での学習時間、就寝・起床時間、メディアとの接触時間、朝ご飯、歯磨きを調査した。これにより児童本人の基本的な生活習慣の基盤を高めるとともに、家庭への啓発につなげることができた。</p>
表現活動の充実	【全学年】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「音楽朝会」の取組 音楽授業やクラブ活動の学習発表の場として位置づけることで、学習に目的意識ができ、活動が活発になった。また、成就感や達成感を全校で共有することができ、次の学習への意欲を高めることにつながった。 ○ 全教科の授業展開の基本を「ひとり学び（自立解決）」→「グループ学び（集団）」→「みんなの学び（全体）」とすることで、「話す・聞く」力を高めることにつながった。

地域連携の取組

活動	時期・対象学年	実践内容
クリーン作戦	【全学年対象】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中里中学校区（中里中・中里小・皆瀬小）の児童生徒と各公民館長を中心とした地域の方々、保護者の方々が連携・協力して地域のクリーン作戦を計画・実行し、地域の美化に努めるとともに、交流を深めることができた。学校・地域間においてもこの企画・運営のために2回の推進委員会を開催し、日頃の連携を確認したり情報交換に役立てたりすることができた。 

保 幼 小 交 流	【1・5年】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 近隣の幼稚園・保育園と年間を通して交流し連携を図っている。今年度は5年生が10月19日に交流活動でふれあった。 ○ 1月22日に体験入学の場を設定し、1年生が幼稚園児・保育園児のお世話をしながら体験授業や校内探検を行った。 	
皆 瀬 小 学 習 交 流 会	【全学年】 11月30日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域のふれあいの場、児童の表現の場として、11月30日「皆瀬小学習交流会」を行った。 ○ ステージ発表の部では、1・2・4年生が日頃の学習を生かしたステージ表現（歌や合奏、音読劇など）を行った。計画的に練習を重ねた結果、はっきりと大きな声を出し、自信につながった。また、全校合唱も好評だった。 ○ 後半のクラス発表の部では、3・5・6年生が総合的な学習や外国語活動などで学んだことを生かして参観者に堂々と発表することができた。 ○ 「伝える力を高めよう」をテーマに地域、保護者の皆様をお招きし、発表したり、交流したりすることで、全校一丸となって成し遂げた達成感を味わい、大きく成長することができた。 	
わ く わ く 教 室	【全学年】 6～12月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 水曜日（年間9回）、地域のボランティアの皆さんが昼休みの30分間本校を訪れ、遊びを提供していただいている。「昔遊び」「木のおもちゃで遊ぼう」「リサイクルアート」「みんなで遊ぼう」「英語で遊ぼう」等様々な遊びの場を作っていただいた。子どもたちは、遊びを通して地域の方々とのふれあいを十分に楽しむことができた。 ○ この遊びは異学年で遊ぶことが多く、ゲームを好む現代の子どもたちが、様々な遊び方や人とかかわって遊ぶことの楽しさが体験できる貴重な場となった。 	
キ ッ ズ ガ ー ド	【全学年】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本校の児童の登下校を地域のボランティア「キッズガード」の皆様が見守りをしてくださっている。子どもたちは地域の大人に守られているという安心感を持って毎日の学校生活を送ることができている。学校評価でも「キッズガードの方々毎朝立っていただいて、ありがたく思います。」という感想がくるほど、保護者から高い評価を得ている。 ○ 見守り活動は子どもたちにとっては地域の方々との絶好のコミュニケーションの場であり、毎日気持ちの良いあいさつを心がけている。 ○ 4月には前年度のお礼の意味も兼ねて「キッズガード出合いの式」を開催し、お礼の気持ちを伝える活動を行った。その後、歓迎集会にも参加していただき、交流を深めることができた。 	
昔 遊 び	1年 12月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1年生の生活科「むかしのあそびをたのしもう」の学習では、身近なお年寄り（1年生の祖父・祖母など）の方や地域の方、保護者に方に昔からの遊びのこつを教わったり、見せていただいたりしながら、楽しく遊んで交流を深めることができた。 <p>活動内容：お手玉・おはじき・こままわし・竹馬・けん玉・竹とんぼ・はねつき・ビー玉 など</p>	

福祉体験学習	4年 12～2月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4年生総合的な学習における「誰もが住みやすい『皆瀬』のまちについて考えよう」の学習で、自分たちが住んでいる地域や学校において、バリアフリーやユニバーサルデザインについて知り、誰もが住みやすいまちとはどのようなまちなのか考えることができた。 ○ 障がい者との交流や高齢者等の体験（車いす・アイマスクなど）を通して、様々な違いに気づき、共に生きることの大切さを理解することができた。 ○ 学習を通して、相手を思いやる気持ちが深まった。 	
--------	-------------	---	---

心の教育の推進

活動	時期・対象学年	実践内容		
花いっぱい運動	【全学年】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「花の学校K A I Z E」が、本校のキャッチフレーズである。一年中色とりどりの花に囲まれた学校になるように努力している。栽培については栽培委員会の活躍の場となり、学校管理員の指導のもと、土作りや種・苗の植え付け、朝夕に熱心に水やりや花芽摘みをする姿が見られた。四季折々の花を栽培すること、その花々に彩られた環境で教育活動を行うことが、子どもたちの豊かな感性を育てることにつながった。 		
平和学習	【全学年対象】 4～8月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4年生総合的な学習における単元「平和について考える」で、戦争の状況を知り、平和の尊さを考え、自分たちに何ができるか探求することをねらいとして活動した。活動の趣旨を理解した上で全児童で千羽鶴を折り、4年生が学習内容を全校に発表することで、平和を尊び、ふるさとを愛する心が高まった。 		
ふれあい <small>小動物との</small>	【全学年】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本校には2羽のウサギが飼育されており、子どもたちは良く世話をしている。また、生き物とふれあい、世話をする体験を通して、いのちの大切さを実感している。また、飼育委員会では、獣医さんを講師として招聘し「ウサギの世話の仕方」を学んだ。 		
農業体験学習	【1～3年】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の方のご厚意により、本年度も農業体験を行った。子どもたちは自分たちが口にする食べ物がどのように生産されているのか知るとともに、自然の中で土と交わり、収穫の喜びを味わった。地域の方の手を借りながら、自らの手でジャガイモ、サツマイモ、大根などを掘り出すことで大きな感動を味わった。この感動や、五感で感じる自然、栽培の難しさや苦労といった体験が、食に感謝し、たくましく豊かな心を醸成する大きな体験となった。 <div style="margin-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> 1年 大根の種まき・大根ほり タマネギ植え 2年 芋の苗植え付け（芋さし）・芋ほり 3年 ジャガイモの植え付け・収穫 </div>		